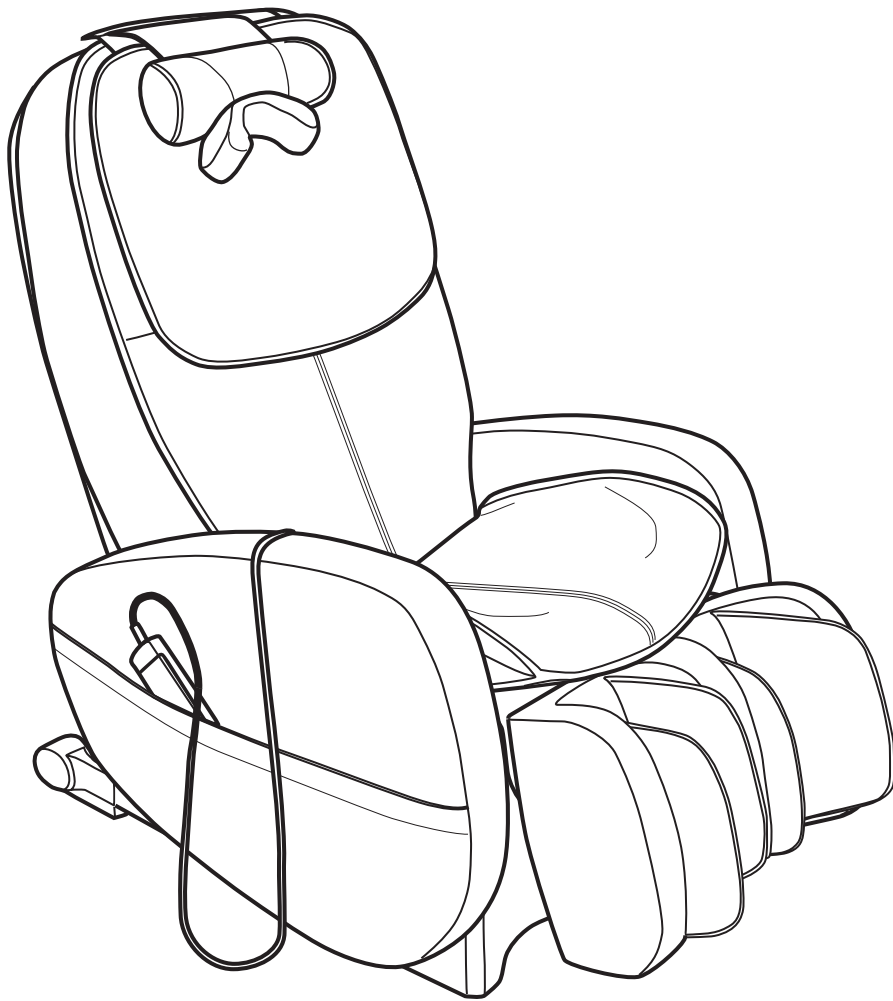


FAMILY MEDICALCHAIR

X.1

FMC-710

このたびは、ファミリーメディカルチェアX.1をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この製品は、疲労の回復・改善を目的としたさまざまなマッサージがお楽しみいただけます。
皆様の日々の健康管理の良きパートナーとして末永くご愛用ください。



もくじ

■ 安全上のご注意	1
■ おもな特長と効能・効果	4
■ 各部の名前とはたらき	5
■ ご使用の前に	7
■ 椅子の調節	10
■ 使い終わったら	13
■ コースの種類と特長	14
■ 自動コース	15
■ 自由選択コース	17
■ 故障かな?と思ったら	21
■ 安全のために商品の点検を	22
■ Q&A	23
■ 保管とお手入れの仕方	25
■ アフターサービスについて	26
■ 仕様、サービスセンター	裏表紙

ご使用前には、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

日本国内専用	この製品は日本国外への輸出と使用を禁止しています。 PROHIBIT THE EXPORT AND THE USE OF THE CHAIR OUTSIDE OF JAPAN.
この製品に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。 よってこの製品を国外に持ち出した場合、保証及び修理対応はできませんのでご了承ください。 JAPANESE EQUIPMENT SPECIFICATION WARRANTY APPLIES ONLY IN JAPAN. WARRANTY INCLUDING REPAIRS BY THE MANUFACTURER DOES NOT APPLY IF THE CHAIR IS TAKEN OUT OF JAPAN.	
<ul style="list-style-type: none"> ◎「取扱説明書」は、いつでも見られるように大切に保管してください。 ◎保証書は、お買い上げの際必ずお受け取りの上、「取扱説明書」とともに大切に保管してください。 ◎この製品は、部品調達および部品組立てを中国にある弊社工場で行っており、日本国内の弊社工場にて企画／開発／設計から最終組立て、および品質保証を行っております。 ◎この製品は、一般家庭用として設計されていますので、一般家庭以外（業務用など）でご使用の場合は、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご相談ください。 	



添付文書
取扱説明書
保証書別途添付

Massage
+
Medical



安全上のご注意

ご使用前に、この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。なお、各部の名前については5～6ページをご覧ください。

表示の種類






 警告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う危険性が想定される場合。
 注意	誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される場合。

図記号の種類と意味





	記号は、禁止の行為であることを示しています。(左図の場合は分解禁止)
	記号は、行為を強制したり指示したりするものです。(左図の場合は電源プラグを抜く)

お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用場所の注意点

 注意	
 禁止	● 浴室やサウナ、湿気の多い場所では使用しないでください。 →感電や故障の原因になります。
 強制	● 床面が水平な場所に置いて使用してください。 →不安定な場所では本体が転倒し事故の原因になります。
 アース取り付け	● 万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。 詳しくは、9ページをご覧ください。
 禁止	● アース線はガス管・水道管・電話線・避雷針には絶対に接続しないでください。




ご使用前の注意点

 警告	
 禁止	● 次の人は使用しないでください。 ○医師からマッサージを禁じられている人 例：血栓(塞栓)症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症[皮下組織の炎症を含む]など。○急性の頸椎ねんざ(むちうち症)の疑いのある人
 強制	● 次の人は、使用前に医師に相談してください。 ○心臓に障害のある人 ○糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ○骨粗しょう(鬆)症の人やせきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人 ○治療部位に創傷のある人 ○体温38℃以上(有熱期)の人 例：急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧の変動など]の強い時期。衰弱しているとき。 ○妊娠初期の不安定期または出産直後の人 ○ペースメーカーなどの電磁障害を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ○背骨(脊椎)に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人 ○かつて医師に治療を受けた部位、または現在治療中の疾患部位へ使用する人 ○悪性のしゅよう(腫瘍)のある人 ○安静を必要とする人 ○内臓疾患(胃炎、腸炎、肝炎)などの急性症状のある人 ○医師の治療を受けている人や、特に体の異常を感じている人 ○リウマチ症、痛風などにより関節が変形している人 ○めまい、ふらつき、耳鳴りの症状がある人 ○捻挫、肉離れなどの炎症性の人 ○腱鞘炎、またはそのおそれのある人 ● 特定の病気をお持ちでない場合でも、高齢者や骨が弱いと思われる方は使用前に医師に相談してください。 ● 使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家に相談してください。
 禁止	● 電源は交流100V以外では使用しないでください。 →火災や感電の原因になります。 ● 変圧器を用いた使用はしないでください。 →故障や感電の原因になります。 ● 電源コードや電源プラグがいたんだ状態、またはコンセントの差し込みがゆるいときなどは使用しないでください。 →感電・ショート・発火の原因になります。 ● マッサージの前には必ず本体布地が破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、サービスセンター(裏表紙に記載)にご連絡ください。 →布地が破れた状態で使用すると、ケガや感電のおそれがあります。








ご使用前の注意点

【安全上の注意】

 注意	
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントに差し込む前にPOWER（主電源）スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。 →故障や感電の原因になります。 ● 電源プラグおよびコネクターは確実に最後まで差し込んでください。 →感電やショート・発火の原因になります。 ● ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。 ● ご使用前には背もたれを完全に起こし体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。 →はじめからマッサージの刺激を強くすると、ケガのおそれがあります。特に高齢者や骨が弱いと思われる方は、十分注意してマッサージしてください。 ● 安全のために、もみ玉の位置を確認した上で、体をねじらず背骨が左右のもみ玉の間にくるように、ゆっくりと座ってください。 ● 椅子に腰掛けたり、椅子から立ち上がる時以外は、フットレストの上にいる、立つ、座る等の行為はしないでください。 →転倒による事故やケガ、故障の原因になります。 ● しばらくご使用にならなかった後、再びご使用になるときは必ずもう一度この取扱説明書をよくお読みの上、機器が正常に動作することを確認してからご使用ください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● この取扱説明書の使用方法以外の使い方をしないでください。また、本機と他の治療器や電気毛布などを併用しないでください。 →体に悪い影響を与えたりケガの原因になります。 ● 人をのせたまま移動しないでください。 →本体の転倒により、事故やケガの原因になります。 ● フットレストを上げたまま椅子に座らないでください。 →フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により事故やケガの原因になります。 ● 付属品以外のものを用いて本機を使用しないでください。

ご使用時の注意点



 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードやリモコンのコードを本体に巻きつけたり、本体の脚で踏んだりしないでください。また、電源コードやリモコンのコードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。 →コードが破損し、火災や感電の原因になります。 ● 本体やリモコンに水などをこぼさないでください。 →感電やショート・発火の原因になります。 ● お子様や自分で意思表示ができない人や身体の不自由な人に使用させないでください。また、お子様やペットを、本体の上や本体の周辺(背もたれの後ろや座・フットレストの下など)で遊ばせたり、本体の上へのせたり、座らせたりしないでください。→事故やケガの原因になります。 ● 椅子に2人以上座ってのご使用はおやめください。特に小さなお子様(乳児など)を抱きかかえてのご使用はおやめください。→事故やケガの原因になります。 ● ぬれた体で座ったり、ぬれた手で操作したりしないでください。 →感電や故障の原因になります。 ● 布地が破れた状態では使用せず、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →事故やケガ・感電の原因になります。修理はサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。 ● フットレストの各ユニットの間やフットレストと本体の間に手や足、物をはさまないようにしてください。また、アームレストの各ユニットの間やアームレストと本体の間に手や物をはさまないようにしてください。 →手や足、物がはさまれ、事故やケガ、故障の原因となります。 ● フットレストを手で持ち上げた状態で急に手をはさまないでください。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 背もたれを倒すときやフットレストを下げる時には、必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろやフットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 素肌では使用しないでください。 ● マッサージおよび椅子としての目的以外には使用しないでください。 →事故やケガの原因になります。 ● 頭部、胸部、腹部、関節部(ひじ、ひざなど)には使用しないでください。また、もみ玉の間に手や足、腕などを入れないでください。 →気分が悪くなったり、ケガの原因になります。首筋などには柔らかいタオルを当てて強い刺激を避けてご使用ください。 ● もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。また、髪飾り、ネックレスなどのかたい物をつけて使用しないでください。 →ケガの原因になります。 ● 枕(小)は首筋以外には使用しないでください。 →ケガの原因になります。 ● フットレストは脚部以外には使用しないでください。 →ケガの原因になります。 ● マッサージチェアを無人で動作させないでください。 →事故やケガの原因になります。





安全上のご注意




ご使用時の注意点

⚠ 注意	
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 緊急時や動作中に異常を感じたときは、リモコンの[急停止]ボタンを押して、動作を停止させてください。 ● 使用中に体に激しい痛みや異常を感じたときは、ただちに使用を中止し医師に相談してください。 ● マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止しサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。 →強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。 ● 背パッドをはずしてマッサージしないでください。 →ケガの原因になります。 ● マッサージ中は眠らないように注意してください。 →ケガの原因になります。 ● マッサージは、1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。 →長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。1日当たりのマッサージは、通算30分程度を目安にして時間をあけてご使用ください。 ● 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。 →無理に入れようとすると、故障の原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電のとき、または停電の可能性あるときはただちに使用を中止してPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →停電復帰時、事故やケガのおそれがあります。 ● 落雷の可能性あるときは、ただちに使用を中止して、POWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● 動かない場合や異常を感じたときは、事故防止のため、ただちに使用を中止してPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、サービスセンター（裏表紙に記載）に点検・修理を依頼してください。 →感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

ご使用後や使用しないときの注意点

⚠ 注意	
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用後は必ずPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。 ● 本機を使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。 ● 使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。 ● 座、背もたれ、フットレストに物を載せないでください。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。 →感電やショートによる火災の原因になります。 ● お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。 ● ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 →ホコリや湿気で絶縁劣化し、感電や漏電・火災の原因になります。

その他の注意点

⚠ 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体の上に立たないでください。座部以外に座るなどして、上から強い衝撃を与えないでください。 →転倒による事故やケガ、故障の原因になります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器が故障した場合は、勝手に修理せず、販売店またはサービスセンター（裏表紙に記載）に連絡してください。 ● 電源コードが破損した場合は、危険ですのでコードの交換はサービスセンター（裏表紙に記載）に依頼してください。 ● 機器は改造しないでください。 →火災や感電、ケガの原因になります。
⚠ 注意	
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 他の人に譲渡、貸与するときは、本体とともにこの取扱説明書を必ずお渡ししてください。

お願い

- 製品及び付属品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口で正しい廃棄方法をお問い合わせください。

おもな特長と効能・効果

コンパクトで最軽量の 新ハイブリッドマッサージ機能

肩から腰をもみ玉でマッサージ、おしりや脚、首筋までをエアでマッサージすることができるコンパクト&ハイブリッド設計を実現しました。

首もみ充実 首エア付き枕搭載

首筋をエアでつかむことでもみ玉では味わえないもみ心地を実現しました。

光センサーによる 自動指圧点検索機能

マッサージ前に、その人の体型に応じて指圧点を自動的に検索。体型や目的に合わせて効果的なマッサージが行えるようになっています。

メディカルプログラムの進化系 全身ストレッチ運動

もみ玉の巧みなもみ味と、エアでのマッサージをリクライニングと連動することで独自の全身ストレッチ運動を実現しました。

LEDで見やすい スタイリッシュなリモコン

選択したコースボタンがLED発光で光るので分かりやすく、ボタン操作も簡単です。さらにリモコン半円部には肩位置検索や、扉内部での操作をLEDで表示します。

進化したバイブレーション機能

「小川のせせらぎなど、自然界に多く見られる規則と不規則が調和した1/fゆらぎ」や「強さを徐々に増していくことで心地良さを追求した台形波」の二つをバイブレーションで再現しました。

心地よい姿勢を簡単調節できる 電動リクライニング機能

背もたれの角度を床面に対して約115°～165°、フットレストの角度を約90°の範囲内でそれぞれ好みの角度に調節できます。

そのときその疲れに 多彩なコース機能

目的に合わせて、最適なコースを選べる自動コース、お好みに合わせて組み合わせることができる自由選択コースを用意。

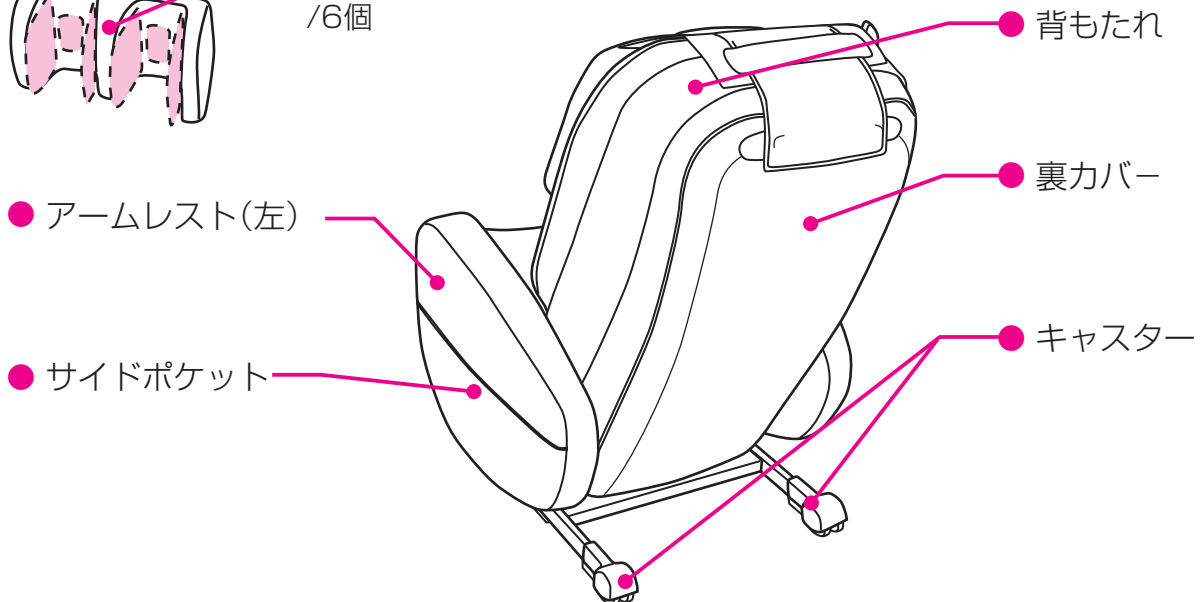
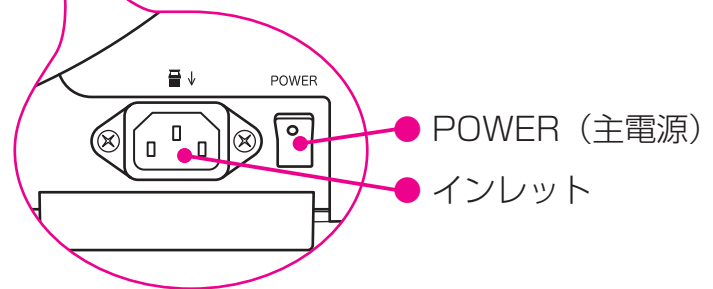
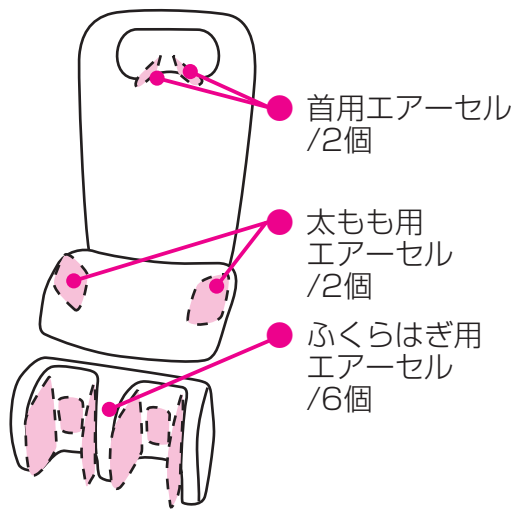
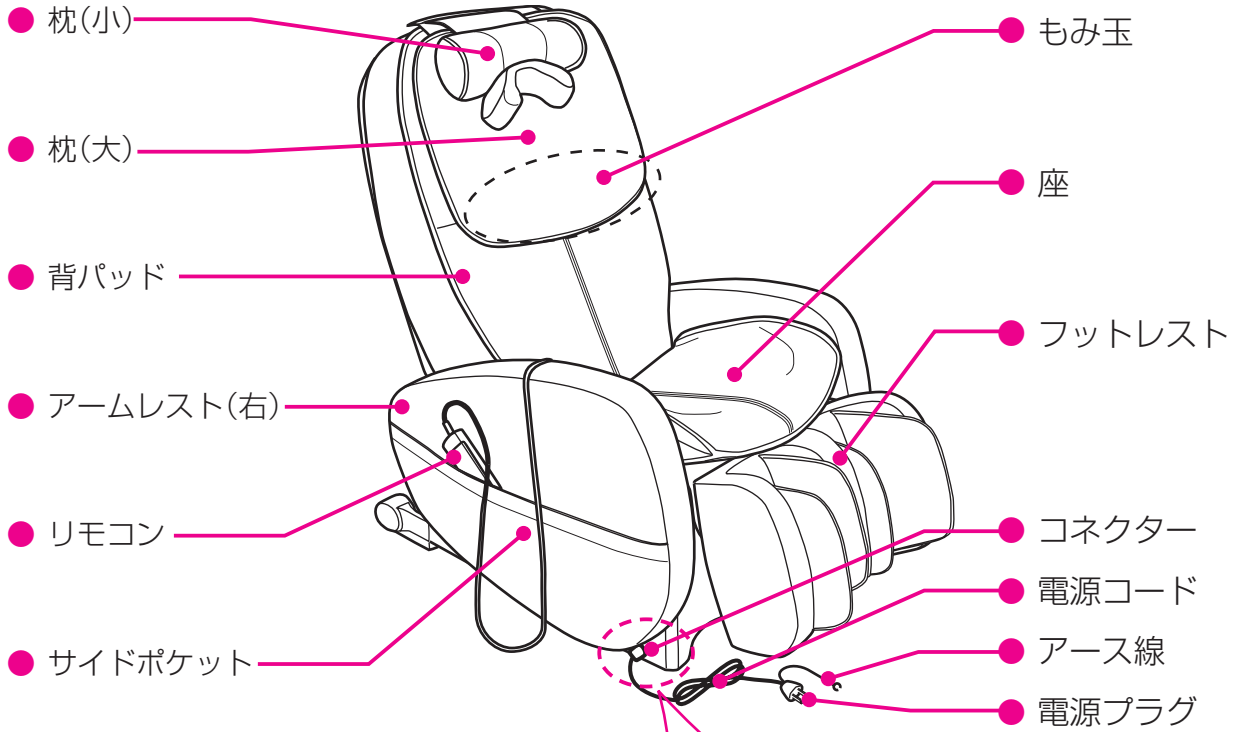
使用目的・効能または効果

あんま・マッサージの代用。一般家庭で使用すること。

- 疲労回復 ●筋肉の疲れをとる ●神経痛・筋肉痛の痛みの緩和
- 血行をよくする ●筋肉のこりをほぐす

各部の名前とはたらき

本体



【各部の名前とはたらき】



リモコン

コース選択表示部

扉内部のコース選択時に対応するコースのランプが点灯します。

もみ位置表示部

マッサージ中のもみ玉の位置を表示します。

指圧点検索表示ランプ

指圧点の検索と検索完了をランプでお知らせします。

フットレストボタン

フットレスト角度を調節します。

リクライニングボタン

リクライニング角度を調節します。

入/切ボタン

リモコンの電源の「入」「切」を行います。動作中に押すともみ玉が収納位置まで戻ってから停止します。リモコンの電源が「入」の状態では緑色、「切」の状態ではオレンジ色、急停止中のときは赤色に点滅します。

急停止ボタン

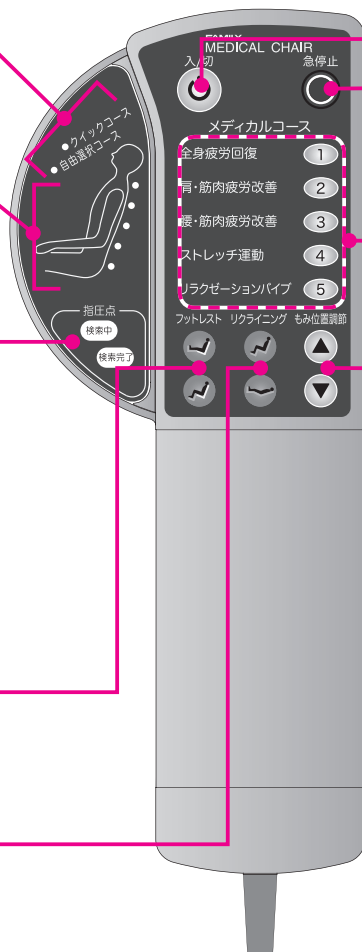
緊急時や動作中に異常を感じたときに押してください。その場で動作が停止します。

自動コースボタン1 (メディカルコース)

各ボタンでコースを選択できます。

もみ位置調節ボタン

指圧点検索時の肩位置を調節、自由選択コース中のもみ玉の位置の調節に使用します。



【各部の名前とはたらき】

リモコン／扉内部

基本動作ボタン

もみ、たたき、ローラーなどマッサージの基本となる動作を選択できます。

エアーマッサージボタン

首、下半身のエアーマッサージを選択できます ※ボタンを繰り返し押すことでエアの強さを調節できます。

背バンプボタン

バンプ1/2とバンプ台形のどちらかを選択することができます。

自動コースボタン2 (クイックコース)

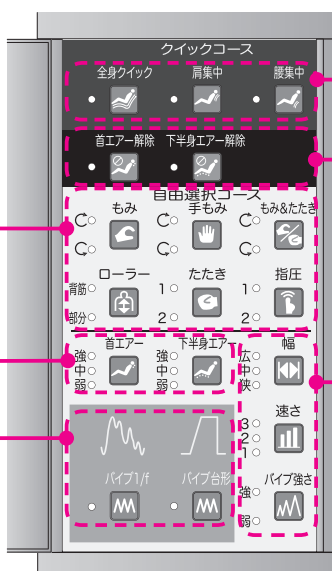
各ボタンでコースを選択できます。

エア解除ボタン

自動コース中のエア動作の解除を行うことができます。

調節ボタン

基本動作の調節ができます。



- リモコンに水などをこぼさないでください。
- ぬれた手で操作しないでください。

- リモコンの上に座ったり、リモコンを落としたり、踏んだり、リモコンのコードを強く引っ張ったりしないでください。
- 先のとがったものやかたいものでボタンを押さないでください。→破損の原因になります。



ご使用の前に

- この製品は、背もたれが倒された状態で梱包してお届けしています。ご使用前には、必ず背もたれを起こしてください。
- 冷えきった室内の温度を上げて使用するとき、室温を急に上げず、徐々に上げてください。本機を冷えきった状態のまま暖かい室内に持ち込んだときは、1時間ほど待ってから使用してください。
→動作部に露が生じ、性能を十分発揮できなくなることがあります。

設置場所について

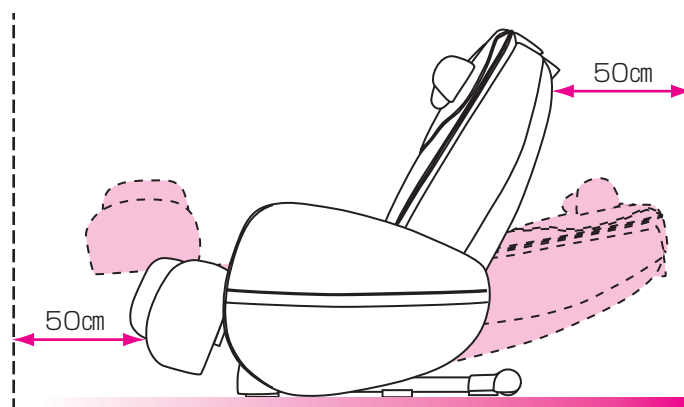
リクライニングをしたときに壁や物に当たらないように、本体後のスペースは約50cm以上、本体前のスペースは約50cm以上確保してください。



注意

- 浴室やサウナなど、湿気が多い場所では使用しないでください。
- 床面の水平な場所に置いて使用してください。
- ゴミやホコリの多い場所、または周囲温度が高い場所(40℃以上)では使用しないでください。
- 直射日光が当たる場所やストーブの近くなど、直接高温になる場所に設置しないでください。
- タバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。

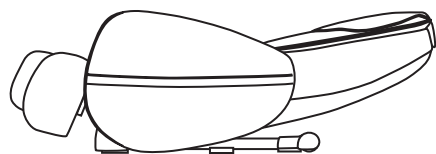
- 床面の傷つき防止や運転中の音をやわらげるためにも本体下にカーペットなどを敷いてください。(ホットカーペットは敷かないでください。)
- 重量物ですので、下ろすとき床面を傷つけないように注意してください。
- テレビやラジオなどのAV機器から1m以上離してください。雑音が入ることがあります。
- 体重100kgの人が座った状態で1cmあたり約2.1kgの荷重がかかります。



同梱物の確認

梱包箱には本体と同梱物が入っていることを確認してください。

本体



製品本体

同梱物



取扱説明書(本誌)



チラシ



電源コード



緩衝パッド(薄/厚)



指圧シート

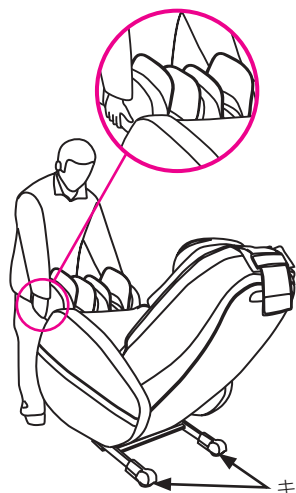


搬入・移動の仕方

POWER（主電源）スイッチを「OFF」の状態にし、電源プラグおよびアース線をコンセントから抜いてから運んでください。

キャスターで移動するとき

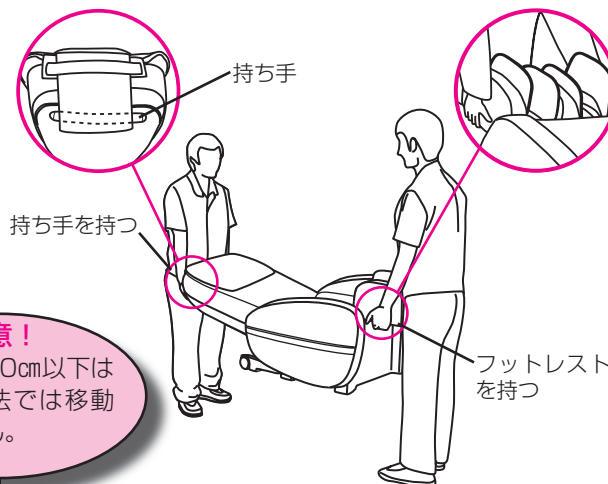
リクライニングを起こし、フットレストの横を持って前側を浮かせ、キャスターで移動してください。



床を傷つけるおそれがありますので、マットなどを敷いて移動してください。

持ち上げて運ぶとき

リクライニングを倒し、裏カバー上部の持ち手とフットレストの横を持って持ち上げて移動してください。



注意！

通路幅が70cm以下は通常の方法では移動できません。

本体を落とすと床を傷つけたり、ケガをしたりするおそれがありますので、しっかり持ってください。

通常の移動ができない時は…

お買い上げの販売店にご相談ください。

- 重量物ですので搬入移動時には腰など痛めないようにご注意ください。
- リモコンがついていますので、移動時に落とさないよう注意してください。(サイドポケットに入れて移動してください。)



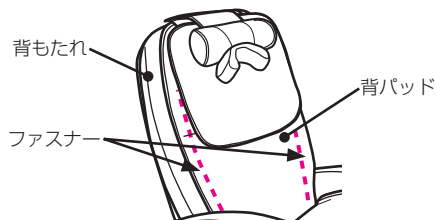
注意

- 人をのせたまま移動させないでください。
- 電源コード、アース線をコンセントからはずして移動させてください。
→電源コード、アース線が破損し、火災や感電の原因になります。

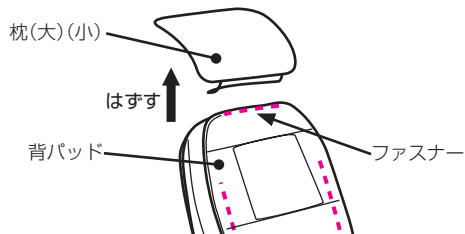
布地の確認

ご使用前には次の手順に従って布地の破れがないか確認してください。

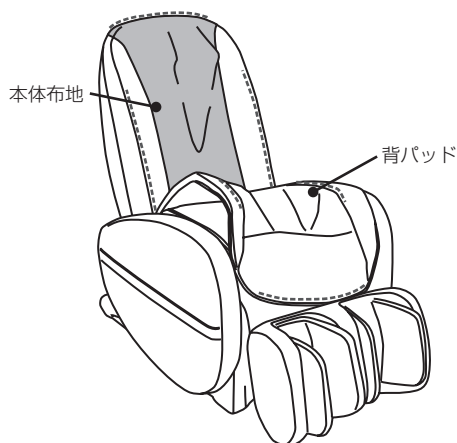
①背パッドと背もたれを留めているファスナーをあける。(横側2箇所)



②枕(大)(小)を背パッドからはずし、上部についているファスナーを開ける。



③下図のように背パッドを下げた状態で本体布地が破れていないか確認します。



注意

- ご使用前には必ず図のようにして本体布地が破れていないか確認してください。またその他の部分に布地の破れがないかどうか確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、サービスセンター（裏表紙に記載）にご連絡ください。



ご使用の前に

アースの取付け方

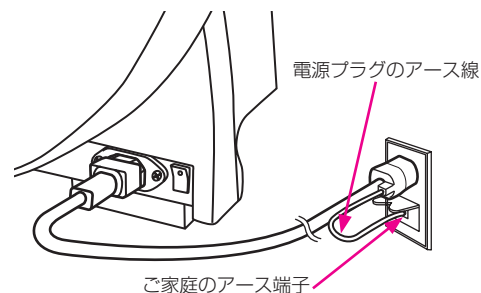
万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。

①電源コンセントにアース端子がある場合

電源プラグから出ているアース線を、電源コンセントのアース端子に確実に接続してください。アースがはずれたり、端子がゆるんでないかとときどき点検してください。

②電源コンセントにアース端子がない場合

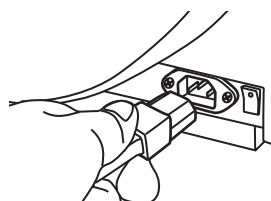
お買い上げの販売店にご相談ください。



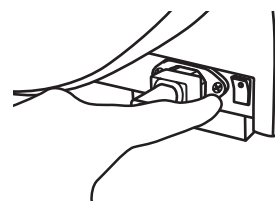
電源コードは、必ず本機器に付属のものをご使用ください。とくに、電源コードのプラグ部にアース線がついていないものは万一の感電を防ぐことができませんので絶対に使用しないでください。

主電源の入れ方

①電源コードのコネクターを本体右前部のインレットに差し込みプラグをコンセントに差し込みます。



②本体右前部のPOWER（主電源）スイッチを「ON」にします。



※もみ玉が途中で止まっているときPOWER（主電源）スイッチを「ON」にすると、もみ玉は自動的に収納位置（背もたれ上部）まで移動して停止します。



警告

- 変圧器を用いた使用はしないでください。
→故障や感電の原因になります。
- 日本国外では使用しないでください。
→故障や感電の原因になります。



注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
- 電源プラグは確実に最後まで差し込んでください。
- ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。

椅子の調節

椅子の座り方

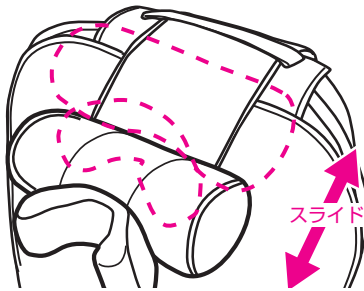
もみ玉は通常、背もたれの上部に左右に広がって引っ込んだ状態になっています(収納状態)。安全のため、もみ玉の位置を確認し、上記以外の場所にもみ玉がある場合はすぐに座らずPOWER (主電源)スイッチを入れて、もみ玉を収納状態に戻してから、ゆっくりと椅子の中央に座ってください。



- フットレストを上げたまま椅子に座らないでください。
→フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により、事故やケガの原因となります。
- ご使用前は背もたれを完全に起こし、体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。

枕(小)の調節

枕(小)は位置を調節して使用することでマッサージ中に頭を楽に、自然な位置にすることができます。



正しい枕(小)の位置



✗ 首もみ部分を頭(後頭部)のうしろにあてる。



○ 首もみ部分を首筋にあてる。

- 枕(小)はうしろに付いているおもりでバランスをとっているため、枕を上下するだけで位置の調節ができます。あらかじめ首もみ部分を首筋に合わせてからマッサージを行ってください。
- 枕(小)は正しい位置でご使用ください。位置によっては、自動指圧点検索がうまくいかない場合があります。



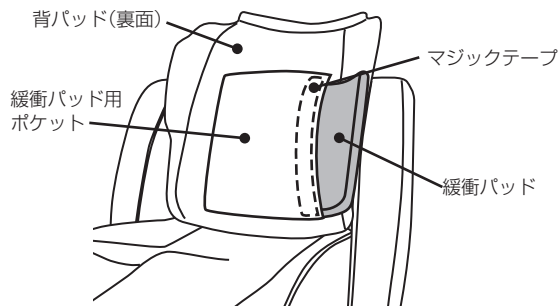
- 枕(小)は首筋以外には使用しないでください。
→ケガの原因になります。
- 枕(小)はおもりがついていますので投げたり、振り回したりしないでください。特に小さなお子様のいるご家庭では注意してください。→ケガの原因になります。

緩衝パッドの使い方

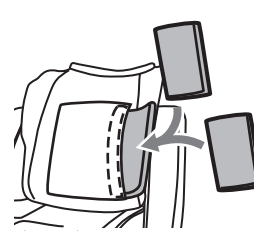
マッサージが強いと感じられる場合は、付属品の緩衝パッド(薄)を背パッド裏面に入れてください。それでもまだ強いと感じられる場合は緩衝パッド(厚)に入れ換えてマッサージを行ってください。

緩衝パッドの入れ方

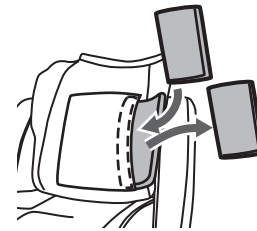
背パッドをめくり、背パッド裏の緩衝パッド用ポケットのマジックテープをはがし、緩衝パッドを入れてください。



緩衝パッドの正しい使い方



✗ 2枚入れる。



○ 入れ換える。(抜き取る)

背パッドのめくり方は P.8【布地の確認】の①～③をご覧ください。



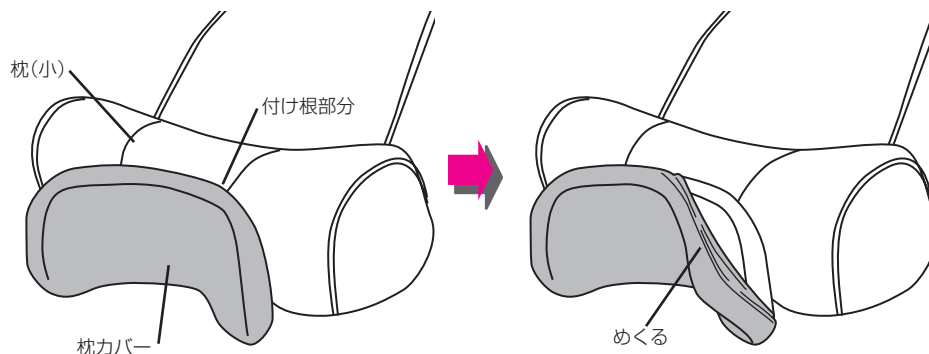
- 緩衝パッドを2枚重ねて使用しないでください。
→故障やケガの原因になります。
- 緩衝パッドが丸まったり偏ったりしていないことを確認してください。
→故障やケガの原因になります。

椅子の調節

枕カバーの取り外し方

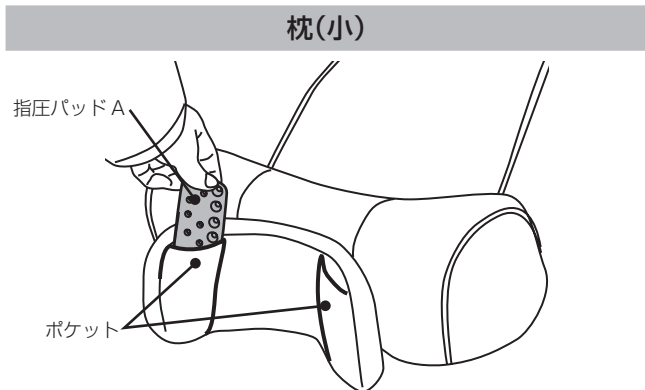
出荷時は枕(小)のもみ部に枕カバーがかぶせてあります。指圧パッドの交換などの際にははずしてご使用ください。

枕(小)のもみ部分の付け根から図のようにカバーをめくってはずします。このとき、無理にめくると枕カバーが破れることがありますのでご注意ください。



指圧パッドの使い方

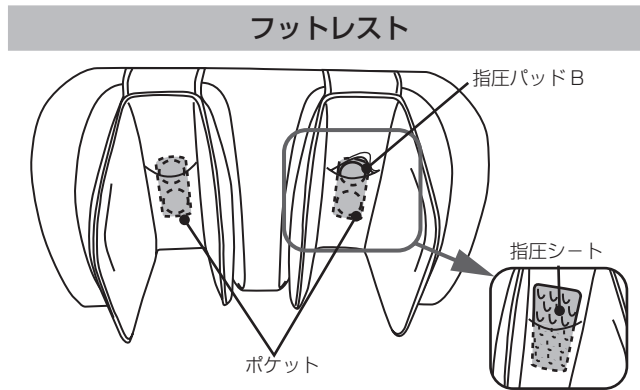
本機には指圧パッド及び指圧シートが付属しています。枕(小)、フットレストの専用のポケットに入れてお使いください。



枕(小)の首もみ部分に指圧パッドAが装着されています。お好みに応じて指圧パッドBと入れ換えてご使用ください。マッサージを弱くしたい場合などは外してご使用ください。

※枕カバーを外してから取り外してください。

※指圧シートは入れないでください。無理に入れると破れたりケガの原因になります。

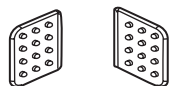


フットレストのふくらはぎ部分に指圧パッドBが装着されています。お好みに合わせて指圧パッドAか指圧シートに入れ換えてご使用ください。マッサージを弱くしたい場合などは外してご使用ください。

※ふくらはぎ裏のポケットは、布が重なるようになっています。指圧パッドA/Bをポケットに入れ、上の布をかぶせてください。

※指圧シートは上の布をかぶせることができません。差し込んだ状態でご使用ください。

枕(小)に使える



指圧パッドA



指圧パッドB

フットレストに使える



指圧シート



フットレストの使い方

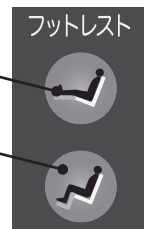
上下の調節

■フットレストを上げる場合

フットレストボタンの上側のボタンを押すことでフットレストを上げることができます。

■フットレストを下げる場合

フットレストボタンの下側のボタンを押すことでフットレストを下げるすることができます。

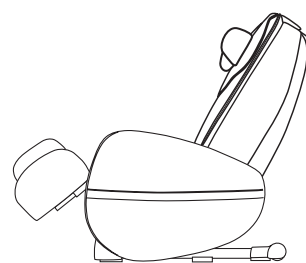
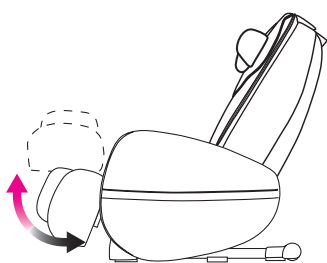
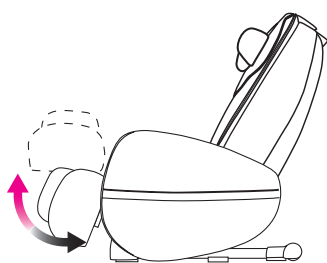
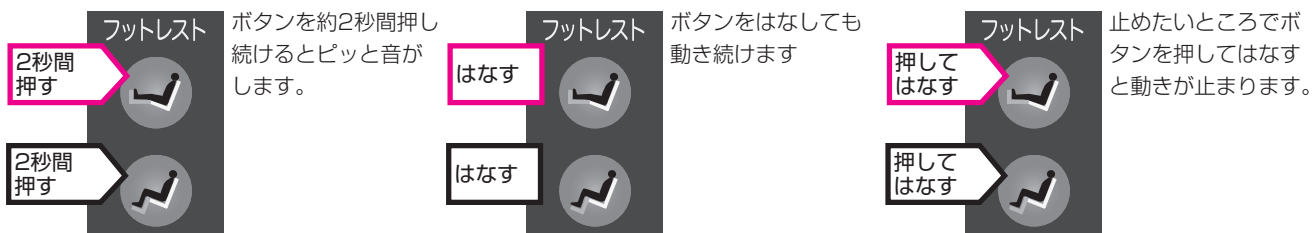


ボタンを2秒以上押した場合

ボタンを2秒以上押すことで、指をはなしても一定時間、昇降動作を続けます。

(使用環境や、使用者によっては最大まで昇降動作をしない場合があります。)

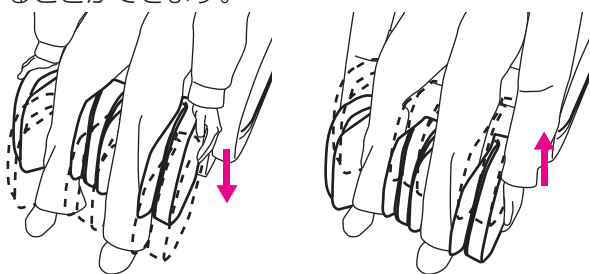
フットレストを止めたい位置で再度ボタンを押すことで昇降動作を停止させることができます。



- ※一定時間動いたら自動で停止します。
- ※ボタンを押し続けた場合、押し続けているボタンの動作を続けます。
- ※リクライニングボタン、フットレストボタン、自動コースボタン、入/切ボタン、急停止ボタン以外のボタンを押しても動きは止まりません。ただし、自動コースのボタンを押した場合、再び背もたれやフットレストが自動で動く場合があります。

位置の調節

フットレストを手で押し引きすることで位置を調節することができます。



足裏のマッサージ

下のイラストのように座ることで足裏をマッサージすることができます。



- マッサージ中にフットレストボタンを押すと、安全のためエアーマッサージの動作が止まります。
- 本体右前部のPOWER（主電源）スイッチが「ON」になっていればフットレストの上下調節がご利用になれます。ただし、急停止中はご利用になれません。

警告	<ul style="list-style-type: none"> ●フットレストを下げるときは、必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。また、フットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。 ●フットレストを手で持ち上げた状態で急に手をはなさないでください。
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●脚部以外には使用しないでください。



椅子の調節

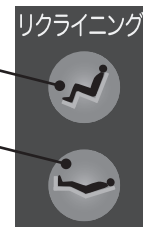
リクライニングの使い方

■背もたれを起こす場合

リクライニングボタンの上側のボタンを押すことで背もたれを起こすことができます。

■背もたれを倒す場合

リクライニングボタンの下側のボタンを押すことで背もたれを倒すことができます。

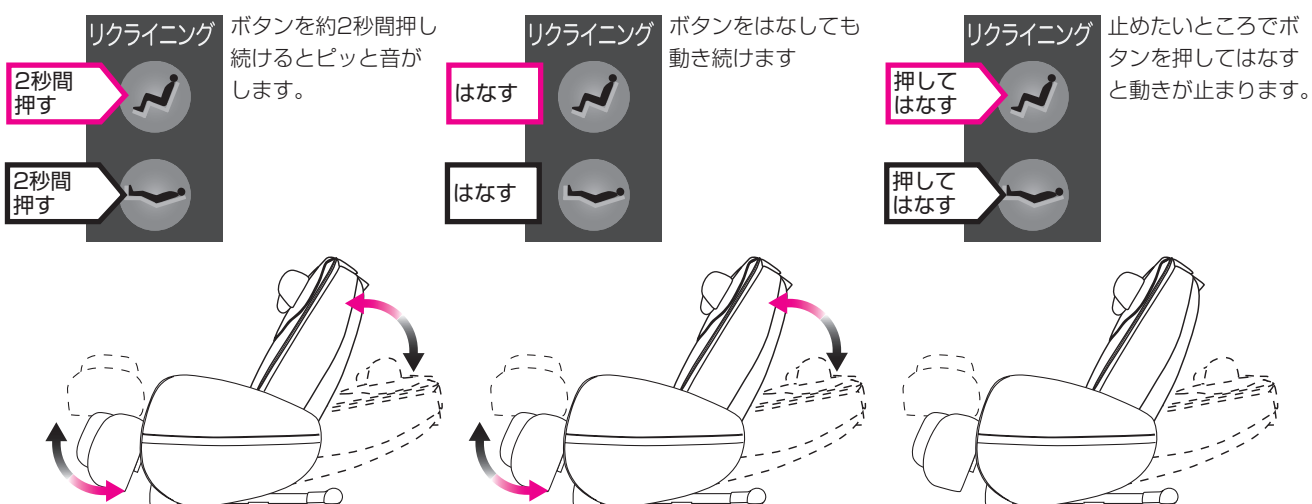


ボタンを2秒以上押した場合

ボタンを2秒以上押すことで、指をはなしても一定時間、リクライニング動作を続けます。

(使用環境や、使用者によっては最大まで昇降動作をしない場合があります。)

背もたれを止めたい位置で再度ボタンを押すことでリクライニング動作を停止させることができます。



【椅子の調節】
使い終わったら

※背もたれは最大まで、フットレストは一定時間動いたら自動で停止します。

※ボタンを押し続けた場合、押しているボタンの動作を継続します。

※リクライニングボタン、フットレストボタン、自動コースボタン、入/切ボタン、急停止ボタン以外のボタンを押しても動きは止まりません。ただし、自動コースのボタンを押した場合、再び背もたれやフットレストが自動で動く場合があります。

■フットレストは背もたれと連動して動作します。リクライニングを止めると同時にフットレストも停止します。

■マッサージ中にリクライニングボタンを押すと、安全のためエアーマッサージの動作が止まります。

■本体右前部のPOWER（主電源）スイッチが「ON」になっていればリクライニングの上下調節がご利用になれます。ただし、急停止中はご利用になれません。



警告 ● 背もたれを倒すときは、必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろに体や物をはさまないようにしてください。

使い終わったら

周囲に注意しながら、背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下げましょう！

本体右前部のPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にしましょう！

コンセントから電源プラグを抜きましょう！



- 使用後は必ずPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。→お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。
- 使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。
- 使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- コード類に引っかかって転倒しないようにしてください。

コースの種類と特長

自動コース

あらかじめ設定されたメニューにより、目的・用途に応じたコースが簡単に選べます。

メディカルコース 筋肉の疲労回復を目的としたマッサージを取り入れたコースです。	全身疲労回復コース	元気がでない、疲れやすいという方におすすめするマッサージコースです。
	肩・筋肉疲労改善コース	首から肩にかけての筋肉が疲労した方におすすめするマッサージコースです。
	腰・筋肉疲労改善コース	スポーツや立ち仕事等により、腰の筋肉が疲労した方におすすめするマッサージコースです。
	ストレッチ運動コース	身体全体を反らしたり、ひねったりする動作でストレッチ運動を取り入れたリラクゼーションコースです。
	リラクゼーションバイブコース	バイブ1/fとバイブ台形を織り交ぜ、マッサージするリラクゼーションコースです。
クイックコース 短時間でリフレッシュすることを目的としているコースです。	全身クイックコース	全身を短時間でリフレッシュしたい方におすすめするマッサージコースです。
	肩集中コース	首・肩を集中的に短時間でマッサージするコースです。
	腰集中コース	腰を集中的に短時間でマッサージするコースです。

「コースの種類と特長」

自由選択コース

お好みの機能を組み合わせることができます。また、速さや強さ、上下調節など、マッサージ動作の調節も行えます。

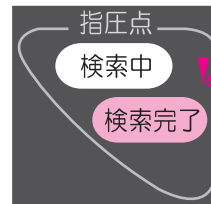
もみ	たたき (1・2)	バイブ (1/f・台形)
手もみ	指圧 (1・2)	首エアー
もみ&たたき	ローラー (部分・背筋)	下半身エアー

自動コース

自動コースでのマッサージ

- 疲労の回復、改善などを目的とした8種類のコースを用意しています。
- 各コースボタンでお好みのコースを選ぶことにより、あらかじめ設定されたメニューにもとづいて自動コースを行います。

1	<p>「入 / 切」 ボタンを押します。</p> <p>5 分間入力がなければ、自動的に電源が切れます。</p>
2	<p>お好きなコースのボタンを押します。</p> <p>リクライニングが少しの間動きます※。その後、指圧点検索中のランプが点灯し、指圧点の検索を行います。 ※リクライニングが少しでも倒れている状態でコースを選択した時は背もたれが動かない場合があります。</p> <p>【お願い】 深く椅子に腰かけ、楽な姿勢で枕に頭を置いてください。体が浮いていると正確に指圧点を検索できません。</p>
3	<p>肩位置調節ができます。</p> <p>指圧点検索後、もみ位置調節ボタンが点滅します。 点滅している間、肩の位置を調節できます。肩位置の調節方法はP16をご覧ください。調節しなくてもよい場合はそのままにしておきます。</p>
4	<p>コースが始まります。</p> <p>指圧点の検索が完了すると、検索完了のランプが点灯し、コースが始まります。コース動作中はエアの強さや解除の調節ができます。リラクゼーションパイブコースのみパイブ強さの調節ができます。</p>

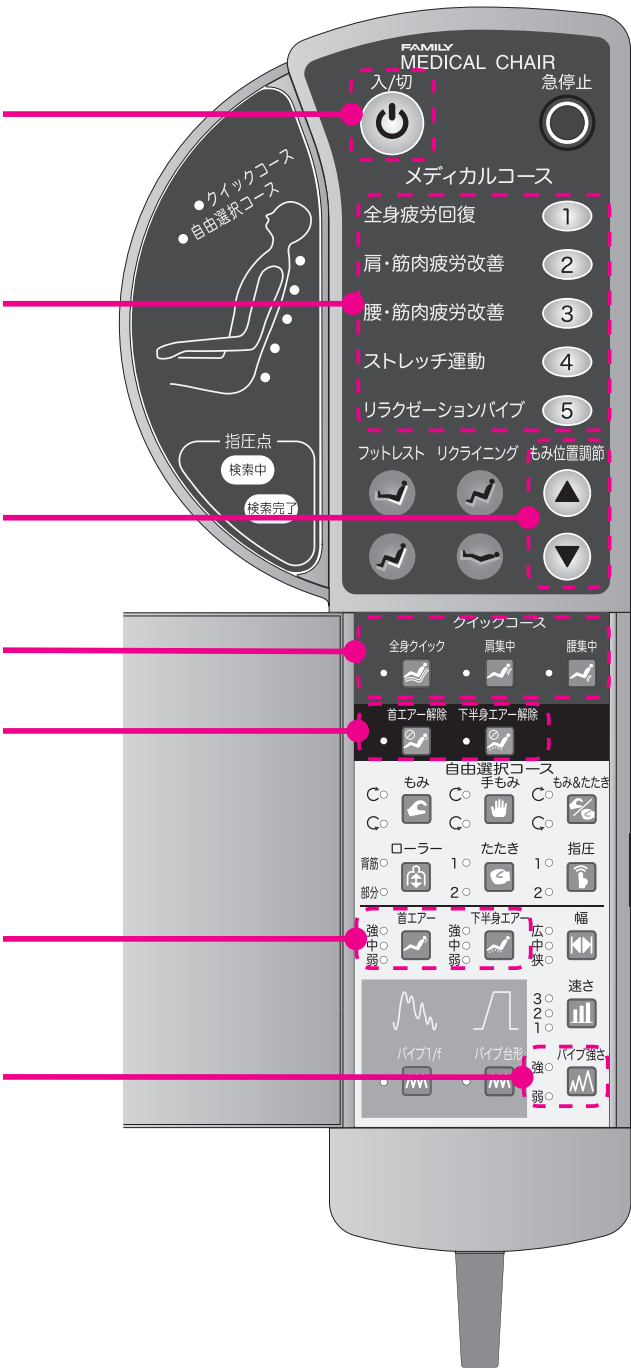


エアーマッサージの解除	
<p>首エア-解除 下半身エア-解除</p>	<p>各部位のエアーマッサージを解除することができます。解除中はランプが消灯します。解除中のボタンを再度押すことでエアーマッサージを復帰させることができます。</p>
エアーマッサージの強さの調節	
<p>首エア- 下半身エア-</p> <p>強○ 中○ 弱○</p>	<p>各部位ごとに強さの調節を行うことができます。各ボタンを押すごとに弱⇒中⇒強の順に切り換えることができます。(コース開始時は中に設定されています。)</p>
パイブ強さの調節 (リラクゼーションパイブコースのみ)	
<p>パイブ強さ</p> <p>強○ 弱○</p>	<p>パイブの強さの調節を行うことができます。ボタンを押すごとに弱⇒強の順に切り換えることができます。(解除することはできません。)(コース開始時は強に設定されています。)</p>

5	<p>コースが終了します。</p> <p>もみ玉が収納位置(背もたれ上部)まで戻ります。その後リモコンの電源は切れますが、リクライニング・フットレストの上下調節はご使用になれます。</p>
----------	---

注意	<ul style="list-style-type: none"> ● マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止しサービスセンター(裏表紙に記載)にご相談ください。 →強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。 ● もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。また、髪飾り、ネックレスなどのかたい物をつけて本機を使用しないでください。 ● 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。
-----------	---

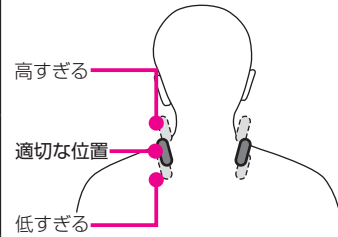
【自動コース】



肩位置の調節

肩位置が合っていないときはもみ位置調節ボタンが点滅している間に、肩位置を調節してください。

もみ位置調節	▲	押し続けている間もみ玉が上に動き続けます。
	▼	押し続けている間もみ玉が下に動き続けます。



ご使用される方の体型によって、肩位置が若干ずれる場合があります。その場合は肩位置の調節を行ってご使用ください。

コース変更

コース終了まで待つことなく、動作中に他のコースに切り換えられます。ただし、コースの途中でも、30分経つとマッサージは一度終了するようになっています。

自動コース→自動コース

自動コース実行中に他の自動コースボタンを押すと、もみ玉が一度収納状態に戻り、再度自動指圧点検索動作から開始します。

自動コース→自由選択コース

自動コース実行中にリモコンの扉を開けて自由選択コースのボタンを押すと、押した時点で自動コースは中断し、選択した動作が開始します。ローラーを選択した場合は、指圧点検索後に動作が開始します。

(エアーマッサージを選択する場合、もみやたたきなどの動作を先に選択するか、[入/切]ボタンを押して、自動コースを終了してから選択してください。)

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

緊急時や動作中に**異常を感じたとき**は、[急停止]ボタンを押してください。その場で動作が停止します。

安全確認後、[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

自動コースの注意点

自動コースはコース選択時にリクライニングが自動で倒れる場合があります。また、ストレッチ運動コースや全身クイックコースはコース中にリクライニングが自動で動きますので、ご使用時には後ろ側に人や障害物がないことを確認し、使用中に人が近づかないようご注意ください。



- マッサージの使用は1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。
→長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。
1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にしてください。

〔自動コース〕



自由選択コース

自由選択コースの動作説明

- ①～④のマッサージメニューの中からそれぞれお好みのマッサージ動作を選択し、組み合わせることができます。
- 実行中の動作調節が可能なものについては動作調節の欄に○印をつけています。
 - 幅調節できない動作と、ローラーを組み合わせた場合、幅調節はできません。

①基本動作

動作	ボタン	内容	正転/逆転	速さ調節	幅調節	上下調節	
もみ		もみ動作を行います。 ボタンを押すごとに 正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。	○	○	—	○	
手もみ		手もみ感覚に近い動作を行います。 ボタンを押すごとに 正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。	○	—	—	○	
たたき		たたき動作を行います。 ボタンを一度押すごとに たたき1⇒たたき2⇒切と切り換えることができます。	たたき1	—	○	○	○
			たたき2	—	—	○	○
もみ&たたき		もみとたたきを同時に行います。 ボタンを押すごとに 正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。	○	○	—	○	
指圧		指圧動作をリズムカルに繰り返します。 ボタンを一度押すごとに 指圧1⇒指圧2⇒切と切り換えることができます。	指圧1	—	—	○	○
			指圧2	—	—	—	○

表示について

もみ、手もみ、もみ&たたき		
正転	逆転	切
○●	○	○
○	○●	○

選択している方向(正転か逆転)のランプが点灯します。動作を停止(切)、または他の動作を選択した場合ランプは消灯します。

たたき、指圧		
たたき1 指圧1	たたき2 指圧2	切
1●	1○	1○
2○	2●	2○

選択しているモード(1か2)のランプが点灯します。動作を停止(切)、または他の動作を選択した場合ランプは消灯します。

②ローラー

指圧点の検索を行います。

動作	ボタン	内容	幅調節	上下調節
ローラー		上下運動のみで背筋のぼし、部分背筋のぼしを行います。 ボタンを一度押すごとに背筋ローラー⇒部分ローラー⇒切と切り換えることができます。	背筋ローラー ○ 部分ローラー ○	○ (上昇/下降の入れ換え) ○ (中心位置の調節)

表示について

ローラー		
背筋ローラー	部分ローラー	切
背筋●	背筋○	背筋○
部分○	部分●	部分○

選択しているローラー(背筋か部分)のランプが点灯します。動作を停止(切)した場合ランプは消灯します。



③エアーマッサージ

ボタンを一度押すごとに、弱⇒中⇒強⇒切と切り換えることができます。

動作	ボタン	内容	強さ調節
首		首のエアーマッサージを行います。 (指圧点を検索します)	<input type="radio"/>
脚・座		脚と座のエアーマッサージを行います。	<input type="radio"/>

※首エアーは指圧点の検索を行ったあと、首エアーに合わせてもみ玉が上下に動きます。

※首エアーと基本動作やローラー（背筋/部分）は同時に動作させることはできません。

表示について

エアーマッサージ			
弱	中	強	切
強○	強○	強●	強○
中○	中●	中○	中○
弱●	弱○	弱○	弱○

選択しているエアーマッサージのランプが点灯します。動作を停止(切)を選択した場合ランプは消灯します。

自由選択コース

④パイプ

背のパイプレーションマッサージを行います。ボタンを一度押すごとに動作⇒停止を繰り返します。

動作	ボタン	内容	幅調節	上下調節	強さ調節
パイプ 1/f		パイプ 1/f の動作を行います。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
パイプ台形		パイプ台形の動作を行います。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

表示について

選択しているパイプのランプが点灯します。動作を停止(切)した場合ランプは消灯します。



自由選択コース

各部の調節方法



もみ玉の位置の調節

ローラーを選択していない時
マッサージしたい位置にもみ玉の位置を調節できます。

▲	押している間、もみ玉が上に動き続けます。
▼	押している間、もみ玉が下に動き続けます。

背筋ローラーを選択している時
上昇と下降が切り換わります。

▲	下降中に押すと上昇に切り換わります。
▼	上昇中に押すと下降に切り換わります。

部分ローラーを選択している時
部分ローラー範囲の中心位置が調節できます。

▲	押している間、もみ玉が上に動き続けます。
▼	押している間、もみ玉が下に動き続けます。

ボタンをはなした位置を中心に動作します。

首エア-を選択している場合
×もみ位置の調節はできません

●もみ玉の位置が最上部(最下部)もしくは指圧点検索した肩位置にあるときに、さらに上昇(下降)を選択すると「ブブブ」と警告音が鳴ります。

注意!
一度も基本動作やローラー、パイプを選択していない場合はもみ位置調節ボタンを押しても動作しません。(首エア-を選択した場合、動作を解除した後もみ玉の位置調節ができます。)

幅の調節

広○	幅調節できる基本動作の動作中にもみ玉の幅を、狭⇒中⇒広の3段階に調節できます。
中○	
狭○	

速度の調節

3○	速度調節できる基本動作の動作中に、マッサージの速度を3段階に調節できます。
2○	
1○	

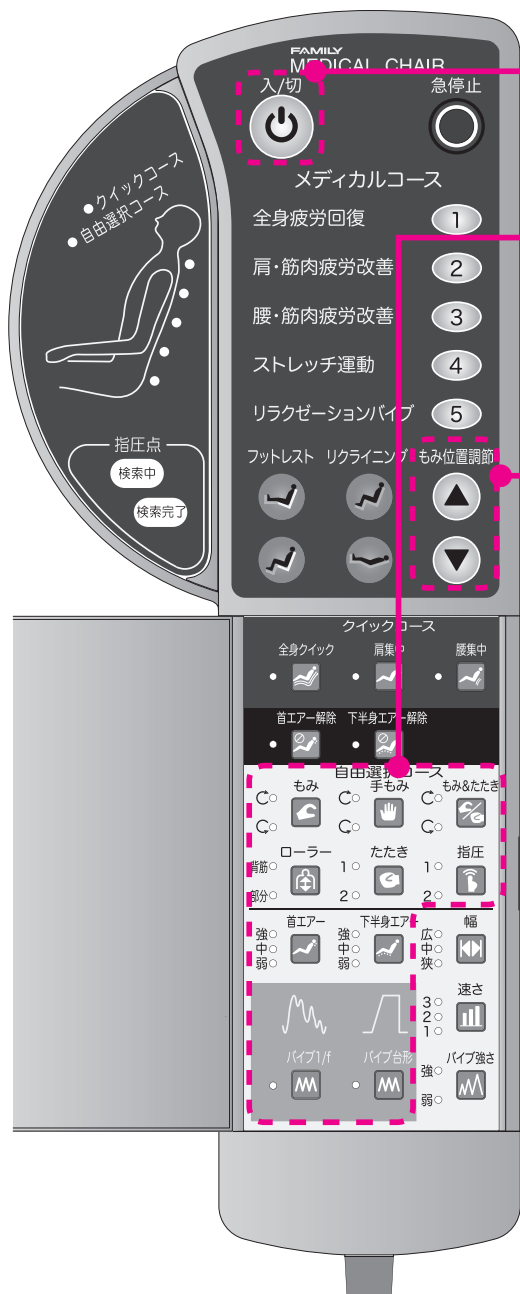
パイプ強さの調節

強○	パイプ強さボタンを押すごとに強⇒弱が切り換わります
中○	
弱○	

※パイプ 1/f とパイプ台形を切り換えた場合は選択されている強さで切り換わります。

【自由選択コース】

各部の操作方法



①

「入/切」ボタンを押します。

5分間入力がなければ、自動的に電源が切れます。

②

好きなマッサージのボタンを押します。

基本動作+ローラー+パイプ+エアーマッサージをお選びください。

③

肩位置調節ができます。

(ローラー、首エアークурс時)

指圧点検索後、もみ位置調節ボタンが点滅します。点滅している間、肩の位置を調節できます。肩位置の調節方法はP16をご覧ください。調節しなくてもよい場合はそのままにしておきます。

④

コースが始まります。

指圧点の検索が完了すると、検索完了のランプが点灯し、コースが始まります。コース動作中でも基本動作の変更やエアークурсの強さなどの調節ができます。

⑤

コースが終了します。

もみ玉が収納位置(背もたれ上部)まで戻ります。その後リモコンの電源は切れますが、リクライニング・フットレストの上下調節はご使用になれます。

自由選択コースの指圧点検索について
基本動作や下半身エアークурсを選択したあと、ローラーや首エアークурсを選択すると、動作を一時中断し、指圧点検索を行います。
(一度でも指圧点を検索している場合、検索は行いません)

自由選択コース

コース変更

自由選択コース→自動コース

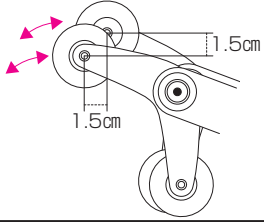
自由選択コース実行中に他の自動コースボタンを押すと、もみ玉が一度収納状態に戻り、再度自動指圧点検索動作から開始します。ただし、コースの途中でも、30分経つとマッサージは一度終了するようになっています。

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。**緊急時**や動作中に**異常を感じたとき**は、[急停止]ボタンを押してください。その場で動作が停止します。安全確認後、[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンター(裏表紙に記載)までご相談ください。

状態	原因と直し方	
左右のもみ玉の位置がずれている。	交互たたき機構を採用しているため、構造上発生するもので、故障ではありません。 	構造上発生するもので異常ではありません。
エアーマッサージ中、リクライニングさせたり、フットレストを昇降させるとエアーマッサージが止まってしまう。	安全のため、背もたれの角度調節時やフットレストの昇降時はエアーマッサージが止まるようになっています。→P12・13参照	
もみ玉が上部へ移動して止まってしまった。	オートタイマー機能により、マッサージ終了時にもみ玉が体に干渉しないように上部へ移動するようになっています。	
マッサージ中にもみ玉が途中で止まる。	もみ玉に必要以上の力が加わると、動きが止まることがあります。体を浮かせぎみにするか、リクライニングを軽く起こしてご使用ください。(特に体重100kg以上の方がご使用になるときはご注意ください。)	
リモコンの入/切ボタンとコースのボタンが点滅している。	本体右前部のPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にし、5秒ほどしてから電源スイッチを入れ直してください。→P9参照	点検後、なお異常がある場合はただちに使用を中止してください。
自動指圧点検索がうまくいかない。 (もみ玉が肩の高さに合っていない。)	椅子に深く腰かけて頭を枕にあててください。指圧点検索直後にもみ玉位置調節ボタンで肩位置を調節できます。→P10・16参照	
リモコンのボタンを押しても正常に動作しない。または電源が入らない。	次の点検を行ってください。 ①電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。→P9参照 ②本体右側面の電源スイッチは「ON」になっていますか。→P9参照 ③ボタンを2つ同時に押しませんか。	
電源コード、プラグが異常に熱い。	ただちに使用を中止してください。	
お買い上げの販売店、またはお近くのサービスセンターまでご相談ください。		
サービスマン以外の方は分解や修理は行なわないでください。		

【故障かな？と思ったら】



動作時の音

構造上やむを得ず発生するもので、性能などに影響はありません。

動作中は下記のような作動音がします。

たたきを伴う動作時の音	ゴトゴト音
もみ動作時のもみ玉と布のすれる音	キュッキュッ音 ギューギュー音
もみ玉の昇降、もみ動作時の音	ウィーン音
エアーマッサージ中の音	コツコツ音
エアーポンプの音	ブーン音
エアーの排気音	シュー音
リクライニング昇降時の音	ウィーン音

安全のために商品の点検を

長期で使用的場合は商品の点検を

こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動作しないときがある。
- 電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- コゲくさいにおいがしたり、動作中に異常な音や振動がする。
- 自動的にタイマーが切れないときがある。
- その他の異常や故障がある。

左記のような症状があれば、故障や事故の防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店または、サービスセンターに点検をご依頼ください。

愛情点検



安全にお使いいただくために

本体布地(もみ布)は消耗品であり、耐用年数は3年です(使用条件：1日15分コースを2回、毎日使用した場合)。安全にお使いいただくために、お買い上げ後、耐用年数が過ぎる前にお買い上げの販売店、またはサービスセンターでの定期点検をおすすめします。

※ただし使用条件が上記と異なる場合には、耐用年数が変わります。

※お買い上げ後5年ほど経ちましたら、安全のために椅子全体の点検をおすすめします。

点検・修理に要する費用につきましては、お買い上げの販売店、またはサービスセンターにご相談ください。

【安全のために商品の点検を】
「故障かな?」と思ったら



Q&A

Q ホットカーペットの上に椅子を置いてもいいですか？

A 火災のおそれがありますのでホットカーペットの上に置くのはおやめください。椅子は重量物ですのでホットカーペットの発熱体を痛め、そこから発火するおそれがあります。→P7参照

Q フローリングや床暖房の上に設置しても大丈夫ですか？

A 設置しても大丈夫です。ただし、床をきずつけることがあるかもしれませんので、カーペットなどを敷き、その上に椅子を設置することをお勧めします。(畳等も同様です)→P7参照

Q 体重が重くても大丈夫ですか？

A 体重100kgまでの方のご使用を推奨しております。体重100kg以上の方がご使用になる場合は、少し体を浮かせぎみにしてご使用ください。

Q 枕(小)を外して使用できますか？

A できません。製品の構造上、脱着は可能ですが、はずした状態でマッサージを行うと、空気が漏れ、他のエアーマッサージ部分に影響が出ます。

Q マッサージをより強くするにはどうすればいいですか？

A 次のことを行なってみてください。

- 深く腰かけ背もたれに体重がかかるように座る。
- 背もたれを倒す。→P13参照
- 背パッド裏の緩衝パッドを抜き取る。
(装着している場合)→P10参照

以上の方法でより強くマッサージを行う事ができます。

Q マッサージをより弱くするにはどうすればいいですか？

A 次のことを行なってみてください。

- 背もたれを起こす。→P13参照
- 背パッド裏の緩衝パッド(薄)や緩衝パッド(厚)を背パッドに入れる。→P10参照

以上の方法でより弱くマッサージを行う事ができます。

Q 緩衝パッドを2枚重ねて使ってもいいですか？

A 2枚重ねての使用はおやめください。緩衝パッドを2枚重ねてご使用になるとかえって身体をいためるおそれがあります。

Q マッサージ中やコースが終了したときにリクライニングが自動で動きますか？

A コース終了時には自動でリクライニングが動くことはありません。ただし、選択したコースによっては、コース中にリクライニングが自動で動きます。

Q 身長が150cm未満の人や180cm以上の人でも使えますか？

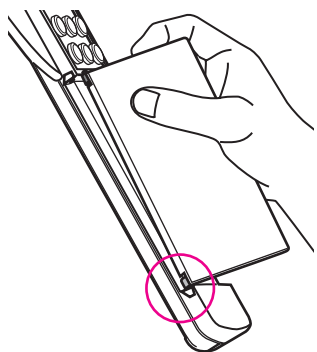
A お使いいただけます。

指圧点検索の際に肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。
身長の高い人…リクライニングを起こす →P13参照
身長の高い人…リクライニングを倒す →P13参照
指圧点検索後に肩の位置を調節する。 →P16参照

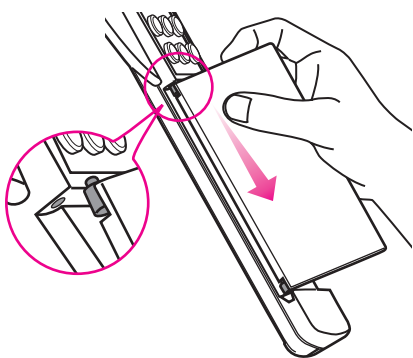
Q リモコンの扉がはずれてしまった。直せますか？

A 次の手順で取付けてください。

① 図のようにリモコンの扉を持ち、扉の左下の突起部分をリモコンの穴に入れます。



② 矢印の方向に軽く力を入れ、扉の左上の突起部分をリモコンの穴に入れます。



※リモコンの扉は必要以上に開くと、破損する可能性があります。破損した場合はお買い上げの販売店またはお近くのサービスセンターにご相談ください。

Q 誤って水をかけてしまった。どうすればいいですか？

A 感電のおそれがあります。ただちに使用を中止し、次の内容に従ってください。

- 本体右前部のPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にする。
 - 電源プラグをコンセントから抜く。
- 以上のことを行った上、お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンターにご相談ください。

Q 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日15分、毎日ご使用いただいた場合、1ヶ月で約20円です。

(2009年 3月現在 当社調べ)

Q 問い合わせ先を教えてください。

A 以下のフリーコールにおかけください。

【受付時間】土・日・祝を除く平日	9:00~17:00
全国どこからでも無料でご利用いただけます	
製品に関するお問い合わせ・ご質問など	
フリーコール	0120-129-011
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。	
点検や修理などに関するお問い合わせ	
フリーコール	0120-772-294
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。	

保管とお手入れ

保管の仕方

- 汚れやホコリをとった後、湿気の少ない場所に保管してください。
- ご使用にならない時は、カバーなどをかけ、ホコリがつかないようにしてください。
- ペットがコードをかむこと等を防止するため、保管中も本機の周辺にペットを近づけないようにしてください。

⚠ 注意 ● 直射日光が当たる場所や、ストーブの近くなど直接高温になる場所には設置しないでください。

お手入れの仕方

⚠ 注意 ● お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

【背パッド・各カバーのお手入れ】

汚れがついたときは、少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取ってください。

⚠ 注意 ● ビニールや室内の壁紙等に長時間接触させると、変色の原因となります。

【リモコンのお手入れ】

リモコンについた汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

- 絶対にぬれたタオルなどで拭かないでください。→故障の原因になります。

【その他のプラスチックのお手入れ】

少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

- アルコール、その他の溶剤やみがき粉などでのお手入れは傷、変色、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

アフターサービスについて

1.保証書について

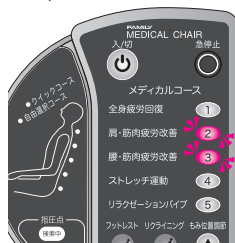
この製品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店にて「販売店・購入日」などの所定事項を記入してお渡ししていますので、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。(修理の際、必要となります。)保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、この製品は日本国内専用ですので、日本国外でご使用になられた場合は、保証期間中でも保証書は無効となります。また、一般家庭以外(業務用など)でご使用の場合は、保証期間中でも有料修理とさせていただきます。

2.修理を依頼される時

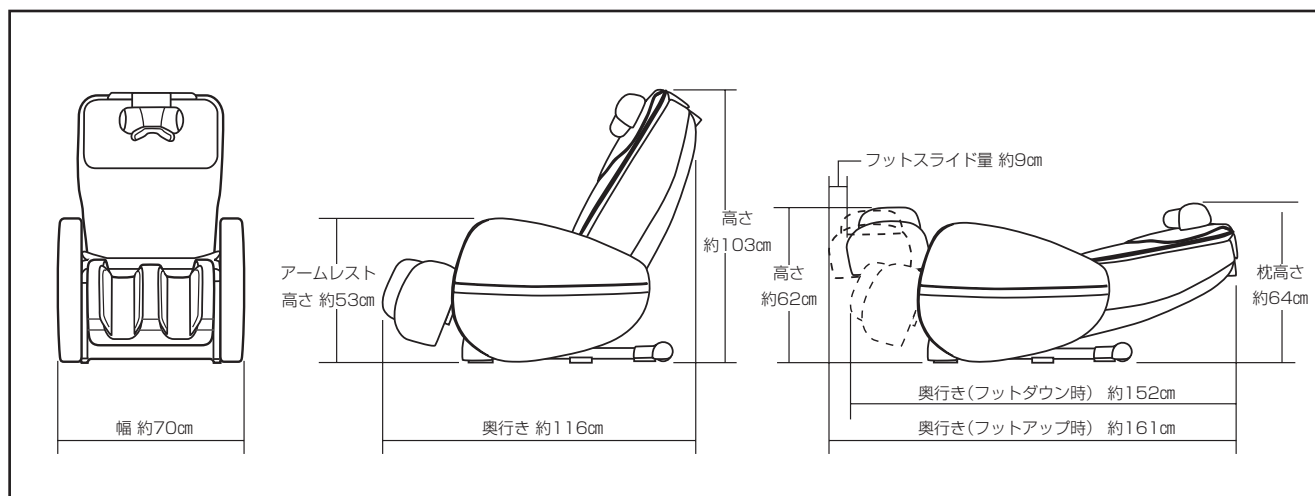
修理を依頼される前に、21～22ページの「故障かな?と思ったら」をよくお読みください。点検後、まだ異常がありましたらお買い上げの販売店へ次のことをご連絡の上、ご依頼ください。

- 1) お名前・ご住所・お電話番号
- 2) 販売名…この取扱説明書の裏表紙の仕様欄、または、本体裏カバーに貼ってある社銘板をご覧ください。
- 3) 製造番号…本体裏カバーに貼ってある社銘板をご覧ください。
- 4) お買い上げ日
- 5) 故障の状態(できるだけ詳しくお知らせください)

例) リモコンのボタンが右図のように点滅している場合は、2番と3番が点滅していることをお知らせください。



- 保証期間中は
修理の際、保証書をご提示ください。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間が過ぎている場合は
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって製品機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間
弊社はこの電気マッサージ器の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しております。(ただし、縫製部品は除きます。)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 日本国外でご使用になられた場合、修理をお断りする場合があります。
- アフターサービスについてご不明な点は
お買い上げの販売店、またはフリーコール(裏表紙に記載)にお問い合わせください。
- 販売店にご依頼になれない場合は
フリーコール(裏表紙に記載)にご連絡ください。



仕様

販売名	ファミリーメディカルチェア X.1 FMC-710	
使用電源	AC100V	
定格消費電力	120W	
定格周波数	50-60Hz	
定格時間	30分	
電撃に対する保護の形式	クラス0Ⅰ機器	
上半身	もみ速さ	3段階 最小約10回/分、最大約32回/分
	たたき速さ	3段階 最小約180回/分、最大約500回/分
	もみ玉の幅	3段階 狭・中・広
	上下移動速さ	約28秒で1往復(約4.1cm/秒)
	マッサージ範囲	約69cm (部分ローラーのとき約15cmの範囲で自動反復)
自動コース	メディカルコース：5種類 クイックコース：3種類	
自由選択コース	16種類 (一部自動指圧点検索機能付き)	
エア圧力	約37kPa	
オートタイマー	約15分(自動コース時は異なります)	
フットレスト調節範囲	約9cm(手動調節)	
リクライニング角度	水平面に対して約115°～約165° 無段階(電動リクライニング)	
本体の寸法	幅約70cm×奥行約116 (161) cm×高さ約103 (64) cm 奥行・高さの()内の数字は最大リクライニングおよびフットレスト水平時	
重量	約58kg	
外装布地	合成皮革	
付属品	電源コード・緩衝パッド(厚) / (薄)・指圧パッドA/B×各2個・指圧シート×2個	
包装	1梱包/1台	
類別	機械器具(77)バイブレーター	
一般の名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000) 管理医療機器	
医療機器製造販売業許可番号	31B2X00003	
医療機器認証番号	221AKBZX00032000	
製造販売元	ファミリー株式会社 鳥取県西伯郡大山町高田1220番地	
製造元	ファミリー株式会社	

ファミリー株式会社 サービスセンター

受付時間 土・日・祝を除く平日 9:00～17:00

製品に関する問い合わせフリーコール

0120-129-011

修理等に関する問い合わせフリーコール

0120-772-294

札幌営業所	〒060-0006	札幌市中央区北6条西十八丁目1-17	TEL.(011)640-6655 (代)
仙台営業所	〒984-0047	仙台市若林区木ノ下三丁目1-2	TEL.(022)291-3484 (代)
東京支店	〒167-0033	東京都杉並区清水一丁目8-4	TEL.(03)3392-7100 (代)
名古屋営業所	〒460-0011	名古屋市中区大須一丁目35-18	TEL.(052)223-1641 (代)
大阪支店	〒532-0004	大阪市淀川区西宮原二丁目1-3	TEL.(06)4807-9191 (代)
広島営業所	〒733-0033	広島市西区観音本町一丁目21-5	TEL.(082)231-0227 (代)
福岡営業所	〒810-0071	福岡市中央区那ノ津二丁目6-4	TEL.(092)711-1567 (代)

2011年4月1日(第5版) 777243504
2011年1月15日(第4版)